



並木中等story

令和5年1月25日号

人の言動は4つの床から(2)

今日も教育の専門家木下晴弘先生の講義から学んだ内容です。昨日、“人の発する言葉や行動は4つの床に源がある”と説明しました。次の4つです。



- ①愛されたいという床
- ②防衛反応の床
- ③自分に対する慈愛の床
- ④他人に対する慈愛の床

先生の話によるとボランティアをするという行動は、外から見ては変わらないのですが、その動機を分析すると大きく異なるそうです。

“「ボランティアをしていることで他人から評価されたい。調査書に良く書かれない」という①の床からの行動と、“苦しんでいる人を本当に助けたい”という④の

床からの行動する人に大きく分かります。また、その両方の人もあるかもしれません。言動の発する床を見定めて、「私はどのような心から、それをしようとしているのか。」について見つめることも自分を知る手がかりになります。自らの考えや行動の源を探ってみてください。

《祝 日本情報オリンピック本選出場！》

一般社団法人情報オリンピック日本委員会から予選結果の発表があり、本校の5年服部さん、3年上口さん、2年加納さんが優秀賞となり、2月に行われる本選出場が決まりました。おめでとうございます。